

『インドネシア人材を活用した海外展開、国内事業運営』  
シンポジウムのご案内  
(大阪)

国際機関日本アセアンセンター

多くの日本の中小中堅企業が、社内の海外事業要員不足の解決策として、また、更なるグローバル化を果たす為にインドネシア人材を事業の中核に活用し始めています。また、日本国内の人手不足の中、インドネシア人を含む多くの外国人が日本国内で研修や仕事をしています。一方で、外国人材をうまく活用できずに事業が停滞しているケースも散見されており、海外の人材をうまく活用するために、法的な仕組み、実務としての海外人材活用の成功・失敗事例を企業の皆さんと共有することは重要だと考えます。

本シンポジウムでは、インドネシア海外労働者派遣・保護庁 (BNP2TKI)のタタン・ブディ・ウタマ・ラザク事務局長よりインドネシアの労働者派遣の制度や方針を、前職で長く実習・研修生受け入れの制度・実務を行ってきた万城目准教授に制度・政策についてのお話をいただきます。また、セッション2では、インドネシア人を採用されている日本企業の代表者の方から国際人材活用における魅力や課題を当事者のお立場でお話いただく予定です。さらに、パネルディスカッションでは参加者の皆さんからのご質問などを受けながら、議論を深めたいと考えています。

本シンポジウムの議論を企業、公的機関の方々に共有いただき、インドネシア人とともに行う事業展開のヒントにいただければ幸いです。

日時	2019年 3月11日(月)14:00-17:30 (受付開始 : 13:30)		
会場	<<大阪>> ジェトロ大阪本部セミナールーム 〒541-0052 大阪市中央区安土町 2 丁目 3-13 大阪国際ビルディング 29 階 <a href="https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/osaka/">https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/osaka/</a>		
講演者 パネリスト (予定)	主催者挨拶 : インドネシア共和国大阪総領事 ミルザ ナルヒダヤット  《セッション1 : 政策》 「インドネシアの海外労働者政策と保護」 インドネシア海外労働者派遣・保護庁 (BNP2TKI) 事務局長 タタン・ブディ・ウタマ・ラザク 「実習生受け入れの仕組みと課題、制度改正のポイント」 (35分) 東海大学教養学部准教授 万城目正雄  《セッション2 : 日本企業のインドネシア人材活用事例》 「インドネシア人材と共にインドネシアで事業・工場展開」 (25分) FTI JAPAN 株式会社 代表取締役 鳴海 健太郎 《インドネシアのマグロを輸出。本社でインドネシア人職員2名、現地で10名採用》 「インドネシアからのパートナーを迎えて」 (25分) 社会福祉法人 天神会 理事長 岡崎利治 《岡山で社会福祉法人を運営し、安全で品質の高い介護サービスを提供》 《パネルディスカッション・質疑応答》 (60分) 「インドネシア人材を活用した海外展開と国内事業の拡大」 一何が重要か、成功・失敗の原因は何かー モデレーター : 日本アセアンセンター貿易投資クラスター長 中西宏太 パネリスト : 講師4人		
主催	国際機関日本アセアンセンター・インドネシア共和国大阪総領事館		
共催	日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、大阪商工会議所、 インドネシア共和国投資調整庁日本事務所		
後援 (予定)	—		
定員	120名		
言語	日本語—インドネシア語逐次通訳	参加費	無料

問合せ先	国際機関日本アセアンセンター 貿易投資クラスター／中西 Tel:03-5402-8006 * 電話・メール・FAX によるお申し込みおよびキャンセル待ちは受け付けておりません。 <a href="http://www.asean.or.jp">http://www.asean.or.jp</a>
申込方法	下記 Web ページよりお申し込みください。 <a href="http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2018-59">http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2018-59</a>

※お申込みいただいた方には受講票を発行します。当日は会場受付にて受講票とお名刺をご提示下さい。

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および弊センター・共催者からの各種ご案内をお送りする目的に使用します。